

Museum Library Archives = M L A分野で働く現職者のキャリア形成・キャリアチェンジを活動テーマの一つとするアート・ドキュメンテーション学会（JADS）キャリア支援SIGでは、下記の要領で、第1回公開研究会を開催します。

なぜM L Aへ就職したいのか。M L Aと関わる専門職・専門家をめざすのか、研究者志望なのか。プロフェッショナル・スペシャリスト・エキスパート、いずれをめざすのか。アーキビストのように、国外では専門職ポストも養成制度も確立済みなのに、日本にはまだない専門職をめざす人のご参加もお待ちしております。

日時：2009年3月28日（土）午後2時～4時半（受付開始1時半）

\* 終了後、会場付近で懇親会開催予定（会費制）

会場：日本図書館協会会館 2階研修室（中央区新川1-11-14）

<http://www.jla.or.jp/kaikan.htm>

### 参加費：無料

参加申込：氏名・ご所属・緊急時の連絡先\*・懇親会の出欠を明記の上、3月25日（水）までに、下記宛にご連絡をお願いします。\* 荒天中止時の場合のみ使用。研究会終了後、情報は安全に処分します。

メールアドレス：B X Q 1 0 0 3 0 @ n i f t y . c o m 本SIG事務局 毛塚宛

Fax：047-318-5008 毛塚宛

#### 第1部 トークタイム

[予定プログラム]

話題提供者 けづかまり（アーキビスト・サポート）

「アーキビストをめざして - プロフェッショナルへの挑戦」

アーカイブズのアーキビストは、学芸員・司書とは異なり、国内での資格取得や養成制度が発展途上です。アーキビスト資格は、後発の強みを生かし、国際水準の大学院修士以上・プロフェッショナル資格としての実現を目標に準備が進行中です。アーキビストが担当するアーカイブズ資料のマネジメントやドキュメンテーション活動が、アート・ドキュメンテーションと重なる領域です。

「現在もアーキビストをめざす途上」「留学経験・公文書館勤務経験なし」という話題提供者は、勤続年数19年のうち官民での非常勤歴17年。当日は、キャリア形成を思案中の方々に何らかのヒントを提供できるように、「支えになった助言」「選択時の最優先事項」「介護と育児」等を切り口にお話いただく予定です。

#### 第2部 ディスカッションタイム

第一部の話題を手がかりに、M L A 関係の雇用をめぐる情報交換等について、ライブラリやミュージアム等と関わるご参加者からの声も交えながら行なう予定です。

\*ミュージアム関係者のゲストをお迎えします

主催：アート・ドキュメンテーション学会 キャリア支援SIG

共催：アーキビスト・サポート <http://www.ne.jp/asahi/archivists/support/>